



# くすのき

稲敷市立あずま西小学校  
学校だより

NO.5

令和6年9月3日発行  
文責：浅野 規子

## 9月からもチャレンジ&トライ！

～「夏休み明け始まりの会」での学校長の話より～

「夏休みに感動したことをお話します。

1つは、甲子園に出場した県立岐阜商業高校のある選手の活躍をテレビで見た時のことです。その選手は左手が不自由なのですが、右手につけたグラブでボールをキャッチしたあと、瞬時にグラブを左脇に抱え、このあと右手でボールを握って投げていました。本当に「すごい」の一言でした。この選手は野球が好きで、甲子園に行きたいという思いで努力をしたから、あのプレーができるようになったのでしょう。そして、甲子園に行くという目標を達成できたのだと思います。「好きこそものの上手なれ」という言葉があります。好きなことは上達が早いものだ、という意味です。好きなことはやりたい気持ちが高まり、努力を続けることができます。そして目標を達成しやすくなります。好きなことを見つけ、目標とするためにも、いろいろなことにチャレンジしてみましょう。」

9月からもたくさんのチャレンジ&トライを楽しみにしています。

## 夏休み中のONE チャレンジ紹介

毎年おじいちゃん、おばあちゃんと一しょにお祭りに行くのですが、今年はおばあちゃんが足をいためていたので行けませんでした。だから、おばあちゃんのために、家でやしそばやチョコバナナなど、お祭りの屋台の食べ物を作りました。おばあちゃんがとてもよろこんでくれてうれしかったです。  
～4年 児童～

お父さんが毎日乗っているコンバインに乗りました。中はすごく暑くて、家の温度とくらべたら20℃近くちがいました。コンバインを運転することは大変だなあと思いました。  
お米は食べるとおいしいですが、出来るまでにはたくさんたいへんなことがあるんだなと思いました。  
～4年 児童～

私が夏休みに一番思い出に残ったことは、ピアノの発表会で、「ハイホー」の連弾をひいたことです。なぜなら初めての連弾で思い出になったし、たくさんの人の前でも楽しくひけたからです。力強かったり、やさしい感じだったりして、みんなの演奏を聞くのも楽しかったです。これからもピアノをたくさん練習したいです。  
～5年 児童～

母の誕生日に妹がONEチャレンジでオムライスとパフェを作ることになったので、ほくは家庭科の実習を生かして、みそ汁を作ることにしました。具材は油あげ、とうふ、わかめ、北海道のおみやげにいただいた特製のこんぶだしを使用しました。とてもよい味に仕上がって、上手にできました。  
～5年 児童～

